

◆国勢調査による世帯及び人口の推移◆

年次	世帯 (世帯)	人口(人)			増加数
		総数	男	女	
大正 9年	237 949	1 319 533	641 161	678 372	...
14	253 261	1 394 461	682 052	712 409	74 928
昭和 5年	265 465	1 459 172	718 779	740 393	64 711
10	277 548	1 528 854	753 802	775 052	69 682
15	290 509	1 608 039	798 321	809 718	79 185
20	...	2 047 261	955 753	1 091 508	439 222
22	399 099	2 100 453	1 022 869	1 077 584	...
25	398 779	2 146 445	1 049 695	1 096 750	99 184
30	423 902	2 262 623	1 110 083	1 152 540	116 178
35	492 731	2 430 871	1 200 573	1 230 298	168 248
40	696 821	3 014 983	1 511 947	1 503 036	584 112
45	993 079	3 866 472	1 951 219	1 915 253	851 489
50	1 323 713	4 821 340	2 437 128	2 384 212	954 868
55	1 584 655	5 420 480	2 739 175	2 681 305	599 140
60	1 751 372	5 863 678	2 961 591	2 902 087	443 198
平成 2年	2 044 234	6 405 319	3 245 868	3 159 451	541 641
7	2 289 138	6 759 311	3 419 218	3 340 093	353 992
12	2 482 374	6 938 006	3 500 224	3 437 782	178 695
17	2 650 115	7 054 243	3 554 843	3 499 400	116 237

資料：「国勢調査」総務省統計局（各年10月1日現在、昭和20年は11月1日現在）

◆市区町村別面積(平成19年)◆

市区町村	面積(km)	市区町村	面積(km)	市区町村	面積(km)	市区町村	面積(km)
県計	(b)3 767.09	鴻巣市	67.49	北足立郡		北埼玉郡	
市計	(a)(b)2 058.56	深谷市	137.58	伊奈町	14.80	騎西町	28.60
町村計	(a)1 081.49					北川辺町	21.00
		上尾市	45.55	入間郡		大利根町	24.47
さいたま市	217.49	草加市	27.42	三芳町	15.30		
西区	29.14	越谷市	60.31	毛呂山町	34.03	南埼玉郡	
北区	16.91	蕨市	5.10	越生町	40.44	宮代町	15.95
大宮区	12.75	戸田市	18.17			白岡町	24.88
見沼区	30.63			比企郡		曹蒲町	27.37
中央区	8.39	入間市	44.74	滑川町	29.71		
桜区	18.60	鳩ヶ谷市	6.22	嵐山町	29.85	北葛飾郡	
浦和区	11.51	朝霞市	18.38	小川町	60.45	栗橋町	15.78
南区	13.89	志木市	9.06	川島町	41.72	鷺宮町	13.90
緑区	26.51	和光市	11.04	吉見町	38.63	杉戸町	30.00
岩槻区	49.16			鳩山町	25.71	松伏町	16.22
		新座市	22.80	ときがわ町	55.77		
川越市	109.16	桶川市	25.26				
熊谷市	159.88	久喜市	25.35	秩父郡		境界未定等	
川口市	55.75	北本市	19.84	横瀬町	(a)境界未定		
行田市	67.37	八潮市	18.03	皆野町	63.61	秩父市	(a)627.04
秩父市	(a)境界未定			長瀬町	30.40	秩父郡横瀬町	
		富士見市	19.70	小鹿野町	171.45		
所沢市	71.99	三郷市	(b)境界未定	東秩父村	37.17	三郷市	(b)65.00
飯能市	193.16	蓮田市	27.27			東京都葛飾区	
加須市	59.40	坂戸市	40.97	児玉郡			
本庄市	89.71	幸手市	33.95	美里町	33.48		
東松山市	65.33			神川町	47.42		
		鯉ヶ島市	17.73	上里町	29.21		
春日部市	65.98	日高市	47.50				
狭山市	49.04	吉川市	31.62	大里郡			
羽生市	58.55	ふじみ野市	14.67	寄居町	64.17		

資料：「全国都道府県市区町村別面積調」国土地理院(10月1日現在)

注) 1 面積は、昭和63年10月1日現在の面積値を基礎として、それ以降の変化を把握し、これを加減して得たものである。

2 境界未定の取り扱い、次のとおりである。

(a) 秩父市及び秩父郡横瀬町は、境界の一部が未定のため、合計面積を示した。

なお、この面積は、市計及び町村計には含まない。

(b) 三郷市及び東京都葛飾区は、境界の一部が未定のため、合計面積を示した。

なお、三郷市の面積は、県計及び市計には含まない。

上記データは、埼玉県統計年鑑から抜粋しました。

II 健康と福祉

項目	データ	全国順位
(健康・医療)		
スポーツの行動者率	69.5%	2
基本健康診査受診率	55.4%	2
病院数	356施設	5
病床数	63,062床	8
医師数	10,016人	8
1人当たり国民医療費	214千円	47
受療率・入院(人口10万対)	771	45
受療率・外来(人口10万対)	4,709	44
(福祉)		
保育所入所待機児童数	1,216人	6
地域子育て支援拠点数	231か所	3
放課後児童クラブ数	882か所	3
介護老人福祉施設数	211か所	7
障害者雇用率(知事部局職員)	2.92%	5
被保護実世帯数(月平均)	36,223世帯	7
自主防犯ボランティア団体数	4,390団体	1

～本編より抜粋～



14 健康づくり

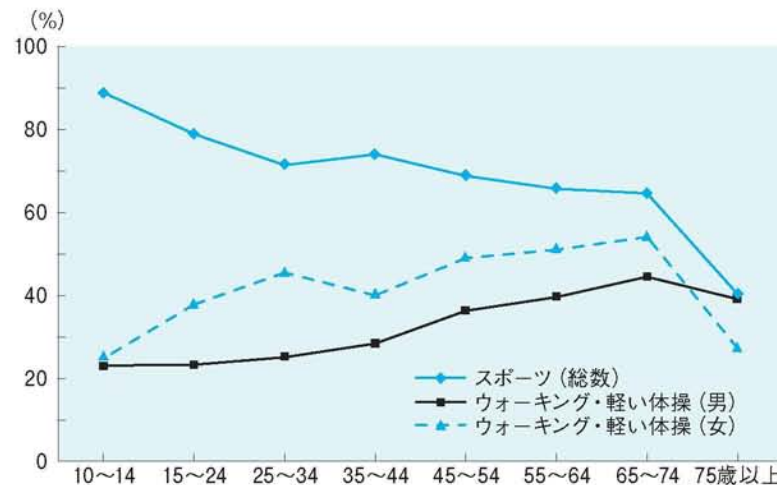
単 位	*1 スポーツの行動者率 (行動者総数)		*2 スポーツの行動者率 (ウォーキング・軽い体操)		*3 成人1人当たりの 酒類販売(消費)数量		*4 基本健康診査 受診率	
	%	順位	%	順位	L	順位	%	順位
全 国	65.3		34.9		86.1		42.4	
北海道	63.4	27	30.6	36	91.6	9	32.9	40
青森県	53.9	47	26.2	47	97.7	6	37.6	31
岩手県	58.2	42	29.4	44	86.8	14	44.9	18
宮城県	63.9	24	32.2	31	82.5	27	51.2	8
秋田県	56.4	46	27.3	45	98.5	5	53.9	5
山形県	57.6	43	26.7	46	86.4	16	58.8	1
福島県	57.6	43	30.6	36	85.2	17	45.3	17
茨城県	65.1	16	34.5	18	73.4	40	37.4	33
栃木県	65.4	13	34.3	21	73.7	39	47.5	13
群馬県	65.5	12	35.3	10	74.5	38	48.2	12
埼玉県	69.5	2	37.9	5	72.8	42	55.4	2
千葉県	68.4	5	38.7	2	71.7	43	50.9	9
東京都	69.0	4	38.4	3	113.3	1	55.4	2
神奈川県	71.8	1	41.4	1	75.3	36	32.1	41
新潟県	59.6	39	29.8	42	104.1	2	41.5	23
富山県	60.3	38	30.5	38	84.9	18	49.8	10
石川県	65.4	13	33.2	25	86.7	15	41.2	24
福井県	63.0	30	30.4	39	82.7	26	37.5	32
山梨県	64.9	17	33.1	28	80.7	31	35.0	35
長野県	67.2	7	34.1	22	80.5	32	34.0	36
岐阜県	63.2	28	31.3	34	70.9	44	45.7	15
静岡県	64.4	21	35.2	12	76.8	35	45.9	14
愛知県	67.2	7	34.8	15	83.6	24	53.9	5
三重県	61.0	37	32.5	29	68.5	46	40.3	26
滋賀県	69.1	3	34.8	15	69.6	45	36.2	34
京都府	68.1	6	38.2	4	91.8	8	42.7	20
大阪府	64.2	22	33.7	24	102.1	4	49.8	10
兵庫県	64.6	19	34.8	15	82.8	25	42.4	22
奈良県	66.9	9	35.8	8	68.5	46	45.6	16
和歌山県	59.3	41	30.4	39	84.3	21	33.2	39
鳥取県	63.6	26	31.6	33	87.7	13	38.1	30
島根県	61.8	35	31.3	34	84.3	21	42.6	21
岡山県	63.2	28	33.9	23	75.2	37	38.5	29
広島県	64.6	19	34.5	18	89.0	11	25.6	45
山口県	62.1	31	32.3	30	84.6	19	39.9	27
徳島県	61.9	34	34.4	20	73.0	41	40.5	25
香川県	62.1	31	34.9	13	77.4	34	43.7	19
愛媛県	64.0	23	36.3	7	81.3	29	27.9	43
高知県	57.6	43	30.4	39	102.5	3	20.9	47
福岡県	63.7	25	35.3	10	84.5	20	30.7	42
佐賀県	61.2	36	29.6	43	81.2	30	51.6	7
長崎県	59.6	39	31.8	32	79.7	33	25.0	46
熊本県	65.4	13	34.9	13	83.7	23	33.4	38
大分県	62.1	31	33.2	25	82.4	28	54.2	4
宮崎県	66.5	10	35.4	9	95.3	7	38.9	28
鹿児島県	66.5	10	36.9	6	90.0	10	33.9	37
沖縄県	64.7	18	33.2	25	88.5	12	27.9	43

資料出所：*1~2「社会生活基本調査」総務省統計局
時点(周期)：平成18年10月(5年)

*3 国税庁HP
平成18年度(毎年)

*4 「地域保健・老人保健事業報告(老人保健編)」厚生労働省HP
平成18年度(毎年)

年齢階級別スポーツの行動者率(平成18年)



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局

全国第2位！スポーツ行動者率

「社会生活基本調査」によると、平成18年の10歳以上人口のうち、スポーツの行動者は440万人、行動者率は69.5%で全国第2位でした。種類別に行動者率をみると、「ウォーキング・軽い体操」が37.9%と最も高くなっています。これを男女別にみると、男性32.4%、女性43.6%と女性が男性を上回り、男女とも65歳~74歳の行動率が最も高くなっています。

基本健康診査受診率も全国第2位に上昇

「地域保健・老人保健事業報告」によると、平成18年度の基本健康診査の受診者数は746,689人で、受診率は55.4%で前年より0.4ポイント上昇し、全国順位も第4位から第2位となりました。

スポーツの行動者率 行動者数の10歳以上人口に占める割合。

基本健康診査受診率 基本健康診査受診者数÷基本健康診査対象者数×100

~毎日食べよう 朝ご飯~

県では、昭和61年から5年毎に埼玉県民栄養調査を実施しています。平成18年調査結果によると、約7割の人(男性68.4%、女性75.4%)が「毎日」朝食を食べていると回答しています。年代別では、男性の20歳代(29.9%)、女性の15~19歳代(46.7%)が最も低い割合でした。また地域別では、北部で「毎日」の割合が高い傾向が見られます。

資料：「平成18年度埼玉県民栄養調査」県健康づくり支援課HP



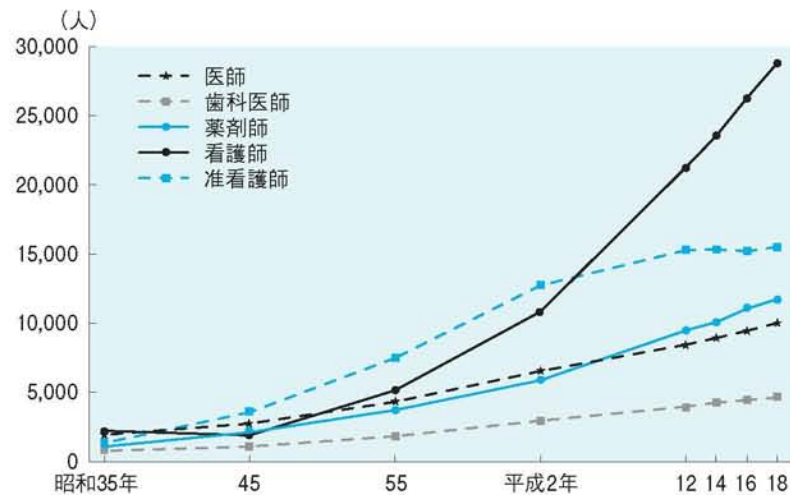
おしえてコバトン

15 医療体制

単 位	*1 病院数		*2 病床数		*3 医師数		*4 1人当たり国民医療費	
	施設	順位	床	順位	人	順位	千円	順位
全 国	8 862		1 620 173		277 927		259	
北海道	604	2	102 491	3	12 307	6	315	5
青森県	106	33	18 998	34	2 561	36	269	22
岩手県	100	36	19 359	32	2 569	35	262	27
宮城県	146	20	26 562	21	4 915	14	242	36
秋田県	78	41	16 832	37	2 278	41	295	14
山形県	71	43	15 586	39	2 452	39	261	28
福島県	145	22	29 397	18	3 816	23	263	26
茨城県	194	13	33 157	15	4 609	16	235	41
栃木県	115	29	22 521	25	4 124	20	234	42
群馬県	140	24	25 471	22	4 216	19	242	36
埼玉県	356	5	63 062	8	10 016	8	214	47
千葉県	287	9	56 796	9	9 662	9	217	46
東京都	650	1	129 611	1	35 695	1	244	35
神奈川県	348	7	74 064	5	15 743	3	222	45
新潟県	137	27	30 194	17	4 478	17	253	31
富山県	115	29	18 151	35	2 645	34	269	22
石川県	105	34	19 619	30	2 980	28	277	20
福井県	82	40	11 840	45	1 768	45	267	24
山梨県	61	44	11 431	46	1 752	46	255	30
長野県	138	25	25 206	23	4 354	18	241	39
岐阜県	103	35	20 833	28	3 787	24	251	32
静岡県	187	14	41 216	11	6 727	12	234	42
愛知県	338	8	68 858	6	14 042	5	236	40
三重県	110	31	21 254	26	3 487	26	248	34
滋賀県	61	44	15 037	42	2 810	32	228	44
京都府	177	16	36 650	12	7 719	10	266	25
大阪府	547	3	110 840	2	22 078	2	276	21
兵庫県	354	6	64 767	7	11 953	7	260	29
奈良県	77	42	16 867	36	2 950	30	251	32
和歌山県	93	39	14 374	43	2 647	33	293	15
鳥取県	46	47	9 340	47	1 697	47	281	19
島根県	60	46	12 086	44	1 939	44	297	12
岡山県	181	15	30 616	16	5 163	13	290	17
広島県	255	11	41 981	10	6 740	11	296	13
山口県	150	19	27 882	19	3 588	25	309	7
徳島県	120	28	15 357	41	2 350	40	310	6
香川県	97	37	16 387	38	2 531	38	304	9
愛媛県	146	20	23 218	24	3 399	27	293	15
高知県	138	25	19 124	33	2 176	42	344	11
福岡県	471	4	88 155	4	14 063	4	301	1
佐賀県	110	31	15 479	40	2 079	43	307	8
長崎県	166	17	27 799	20	3 977	22	322	2
熊本県	218	12	35 860	13	4 637	15	302	10
大分県	165	18	20 877	27	2 904	31	316	4
宮崎県	145	22	19 964	29	2 557	37	283	18
鹿児島県	275	10	35 425	14	4 023	21	318	3
沖縄県	94	38	19 579	31	2 964	29	242	36

資料出所： *1~2「医療施設調査」厚生労働省HP
 時点(周期)： 平成19年10月1日(毎年)
 *3「医師・歯科医師・薬剤師調査」厚生労働省HP
 平成18年12月31日(2年)
 *4「国民医療費」厚生労働省
 平成17年度(3年)

医療従事者数(各年12月31日)



資料：「医師・歯科医師・薬剤師調査」「衛生行政報告例」厚生労働省
 「統計からみた埼玉県の医療」県保健医療政策課

病院数・医師数とも全国で上位

「医療施設調査」によると、平成19年10月1日現在の病院数は前年よりも3減少して356(精神科病院49、一般病院307)施設、病床数は63,062床でした。一般診療所の数は65増加して3,930施設、病床数は4,020床でした。また、歯科診療所の数は34増加して3,307施設でした。

全国一少ない国民医療費

「医師・歯科医師・薬剤師調査」によると、平成18年12月31日現在の医師数は10,016人、歯科医師数は4,637人、薬剤師数は11,742人でした。
 「国民医療費」によると、平成17年度の1人当たり国民医療費は21万4千円で、全国で最も少ない県です。

~「患者さんのための3つの宣言」~

- 1「患者さんへ十分な説明を行い、同意を得て医療を提供します。」
- 2「患者さん御自身の診療情報を開示します。」
- 3「セカンド・オピニオン(主治医以外の医師に意見を聞くこと)に協力します。」

県では、(社)埼玉県医師会と協同して「患者さんのための3つの宣言」を行う病院を登録し、公表する埼玉県独自の制度を推進しています。平成19年度末現在、県内720(病院277、診療所443)の医療機関が登録しています。



おしえてコバトン

16 医療保険

単 位	*1 国民健康保険 被保険者数 (年度平均)		*2 国民健康保険 療養諸費合計費用額 (年度平均)		*3 受療率(入院) (人口10万対)		*4 受療率(外来) (人口10万対)	
	人	順位	千円	順位	—	順位	—	順位
全 国	51 604 289		19 359 197 015		1 145		5 551	
北海道	2 062 933	7	1 002 924 482	4	1 667	9	5 923	21
青森県	648 834	25	228 572 832	28	1 253	24	6 088	18
岩手県	545 148	30	204 868 372	31	1 309	22	5 633	25
宮城県	852 381	15	313 617 390	17	971	36	5 290	34
秋田県	446 817	36	185 823 990	35	1 384	17	6 207	10
山形県	462 565	34	177 831 188	37	1 117	28	6 092	17
福島県	798 869	19	307 441 706	20	1 212	26	5 344	32
茨城県	1 212 346	11	391 362 046	12	939	40	4 783	43
栃木県	798 595	20	264 840 505	25	967	37	5 236	36
群馬県	825 581	17	286 909 775	23	1 048	32	5 362	31
埼玉県	2 535 381	4	817 137 223	8	771	45	4 709	44
千葉県	2 276 036	6	718 753 742	9	771	45	4 673	45
東京都	4 843 087	1	1 697 448 626	1	877	42	5 574	28
神奈川県	3 064 241	3	1 058 712 067	3	764	47	4 647	46
新潟県	864 656	14	337 745 266	16	1 112	29	5 054	40
富山県	359 688	41	163 446 829	41	1 543	13	5 184	37
石川県	401 541	38	182 992 809	36	1 522	15	5 607	26
福井県	275 987	45	117 906 809	46	1 373	19	5 507	30
山梨県	364 410	39	129 930 808	43	1 074	30	4 956	41
長野県	836 545	16	308 707 618	19	946	38	5 078	39
岐阜県	801 200	18	294 359 519	22	939	40	5 606	27
静岡県	1 438 237	10	508 739 462	10	871	43	4 844	42
愛知県	2 481 276	5	901 869 811	5	847	44	5 303	33
三重県	680 013	24	255 740 317	27	993	35	5 802	22
滋賀県	444 512	37	167 385 466	39	941	39	5 251	35
京都府	909 613	13	382 009 966	13	1 168	27	5 566	29
大阪府	3 336 623	2	1 325 887 057	2	1 053	31	5 725	23
兵庫県	1 996 832	8	817 459 396	7	1 035	33	6 194	11
奈良県	507 223	31	191 316 301	33	1 019	34	5 158	38
和歌山県	465 861	33	188 327 115	34	1 233	25	6 716	2
鳥取県	224 994	47	97 761 691	47	1 350	20	5 656	24
島根県	271 477	46	126 504 199	45	1 509	16	6 148	14
岡山県	680 664	23	313 232 626	18	1 284	23	6 122	16
広島県	996 056	12	491 735 846	11	1 343	21	6 696	4
山口県	573 475	29	283 941 571	24	1 846	5	6 572	6
徳島県	277 829	44	128 867 168	44	1 816	6	6 685	5
香川県	361 541	40	172 293 446	38	1 528	14	6 712	3
愛媛県	586 499	28	257 742 000	26	1 576	12	6 492	8
高知県	335 755	42	166 865 483	40	2 263	1	6 047	19
福岡県	1 809 363	9	855 938 965	6	1 627	11	6 129	15
佐賀県	331 419	43	151 068 691	42	1 787	8	7 168	1
長崎県	626 334	26	294 572 024	21	1 876	4	6 309	9
熊本県	774 967	21	341 237 847	15	1 944	3	6 528	7
大分県	459 924	35	219 126 753	29	1 811	7	5 981	20
宮崎県	504 657	32	204 914 224	30	1 642	10	6 170	13
鹿児島県	725 935	22	351 547 349	14	2 027	2	6 194	11
沖縄県	622 163	27	194 026 738	32	1 377	18	4 056	47

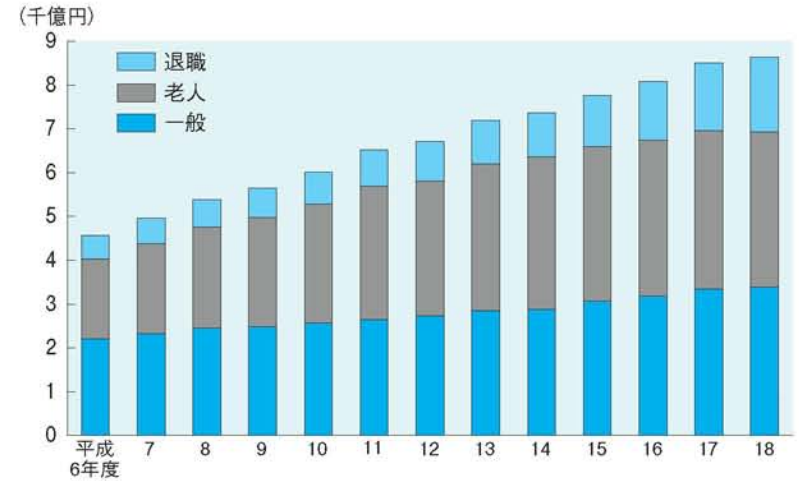
資料出所：*1~2

「国民健康保険事業月報等」厚生労働省・政府統計総合窓口HP
時点(周期)：平成18年度(毎年)

*3~4

「患者調査」厚生労働省
平成17年10月(3年)

国民健康保険被保険者種類別医療費総額



資料：「国民健康保険事業状況」県国保医療課

被保険者1人当たりの療養諸費は322,294円

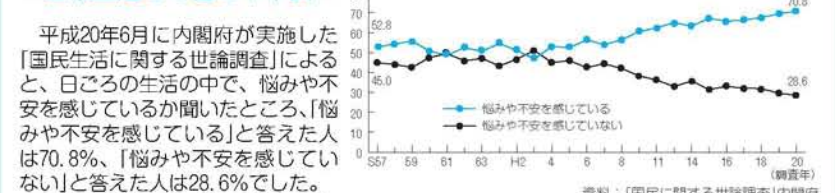
「国民健康保険事業月報等」によると、埼玉県の平成18年度の年度平均の国民健康保険被保険者数(県内市町村分)は、253万5千人(1,328,308世帯)でした。また、療養諸費(県内市町村分)は8,171億円となり、被保険者1人当たりの療養諸費は322,294円でした。

「国民健康保険事業状況」によると、埼玉県の平成18年度の医療費(療養諸費及び医療諸費)総額は8,629億円となり、前年度に比べ128億円(1.5%)増加しました。この内訳は、一般3,390億円(前年度比1.3%増)、老人3,534億円(同2.3%減)、退職が1,704億円(同11.0%増)で、退職分の伸び率が大きくなっています。

患者の割合が少ない県

「患者調査」によると、推計患者数(調査日当日に病院、一般診療所、歯科診療所で受療した患者の推計数)を人口10万対で表した受療率をみると、入院は771で全国第45位、外来は4,709で第44位となり、全国でも患者の割合が少ない県です。

~日常生活での悩みや不安~



資料：「国民に関する世論調査」内閣府



おしえてコバトン

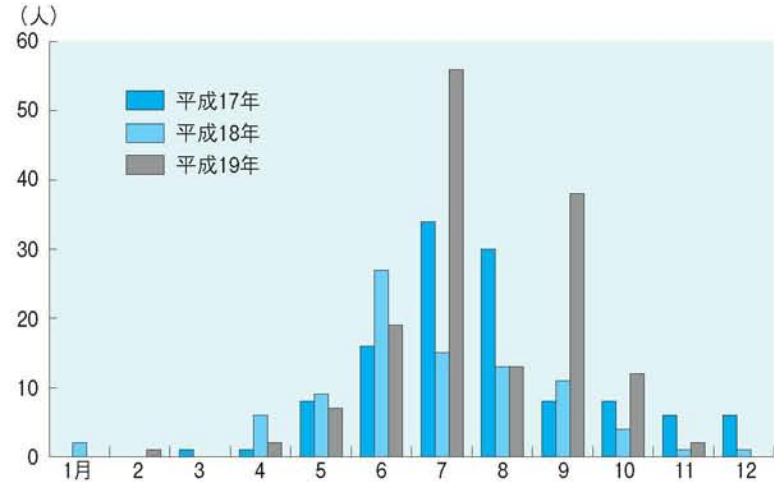
どのようなこと
に「悩みや不安を感じている」のかの問に対しては、「老後の生活設計」が57.7%と最も高く、「自分の健康」(49.0%)、「今後の収入や資産の見通し」(42.4%)、「家族の健康」(41.4%)などの順でした。

17 感染症・食中毒

単 位	*1 HIV 感染者 累計報告数		*2 腸管出血性大腸菌 感染症累積報告数		*3 結核 新登録患者数		*4 食中毒患者数	
	件	順位	件	順位	人	順位	人	順位
全 国	9 426		3 922		25 311		33 477	
北海道	101	15	83	20	747	9	1 472	8
青森県	28	31	53	27	232	30	189	38
岩手県	16	39	88	18	165	40	161	42
宮城県	68	20	51	28	270	24	1 210	12
秋田県	14	42	78	21	149	42	272	35
山形県	13	43	43	30	143	43	294	33
福島県	38	26	58	25	254	26	1 486	6
茨城県	423	6	37	33	456	14	272	35
栃木県	168	11	17	43	259	25	411	29
群馬県	116	14	126	11	283	21	722	17
埼玉県	296	7	89	17	1 299	5	577	22
千葉県	497	5	128	10	1 147	7	464	26
東京都	3 626	1	268	1	3 305	1	2 049	2
神奈川県	699	3	209	5	1 654	4	1 285	9
新潟県	58	21	35	35	322	20	626	19
富山県	21	35	117	13	200	35	409	30
石川県	31	29	71	22	202	34	826	14
福井県	26	32	38	32	136	44	38	47
山梨県	82	18	7	46	105	46	513	24
長野県	242	8	37	33	225	32	666	18
岐阜県	58	21	111	15	472	12	1 249	10
静岡県	234	9	112	14	662	10	1 874	4
愛知県	510	4	211	4	1 682	3	2 393	1
三重県	96	16	32	37	342	19	129	44
滋賀県	40	24	54	26	219	33	442	27
京都府	131	13	85	19	602	11	965	13
大阪府	945	2	262	2	2 969	2	1 906	3
兵庫県	170	10	166	6	1 271	6	1 480	7
奈良県	52	23	29	38	253	27	624	20
和歌山県	26	32	18	42	240	29	362	32
鳥取県	7	45	28	40	91	47	1 220	11
島根県	9	44	10	45	116	45	108	46
岡山県	35	27	129	9	352	17	559	23
広島県	83	17	118	12	472	12	1 489	5
山口県	24	34	41	31	275	23	237	37
徳島県	7	45	49	29	177	38	289	34
香川県	19	37	21	41	191	36	441	28
愛媛県	40	24	16	44	283	21	581	21
高知県	20	36	3	47	151	41	152	43
福岡県	157	12	223	3	1 026	8	509	25
佐賀県	4	47	92	16	172	39	169	41
長崎県	19	37	62	24	357	16	724	16
熊本県	33	28	151	7	350	18	121	45
大分県	15	41	34	36	231	31	405	31
宮崎県	16	39	132	8	188	37	182	39
鹿児島県	31	29	71	22	362	15	176	40
沖縄県	82	18	29	38	252	28	749	15

資料出所：*1「エイズ発生動向年報」厚生労働省エイズ動向委員会HP
 *2 国立感染症研究所 感染症情報センターHP
 *3 「結核登録者情報調査年報 集計結果(概況)」厚生労働省HP
 *4 「食中毒発生状況」厚生労働省HP
 時点(周期)：平成19年末(毎年) 平成18年(毎年) 平成19年(毎年) 平成19年(毎年)

月別腸管出血性大腸菌感染症届出数



資料：「埼玉県感染症発生動向調査事業報告書」県感染症情報センター

新登録結核罹患率が前年より増加

「エイズ発生動向年報」によると、平成19年の HIV 感染者報告数は26件、平成19年末の累計報告数は296件でした。また、AIDS 患者の報告数は9件、累計報告数は228件でした。

国立感染症研究所によると平成18年の腸管出血性大腸菌感染症届出数は、89件でした。

「結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」によると、平成19年の埼玉県の新登録結核患者数は1,299人で、罹患率(人口10万人当たりの新登録結核患者数)は18.3で前年より0.7ポイント増加しました。

「食中毒発生状況」によると、平成19年の埼玉県の食中毒事件数は25件で患者数は577人でした。

◆ 本県の腸管出血性大腸菌感染症発生状況 ◆

年	腸管出血性大腸菌感染症				
	総数	O157	O26	O111	その他
1999(H11)	63	50	11	2	0
2000(H12)	96	83	10	1	2
2001(H13)	213	192	17	2	2
2002(H14)	72	67	2	2	1
2003(H15)	79	68	9	0	2
2004(H16)	78	63	11	2	2
2005(H17)	118	95	17	4	2
2006(H18)	89	65	7	15	2
2007(H19)	150	130	10	5	5

*2007年のデータは速報値

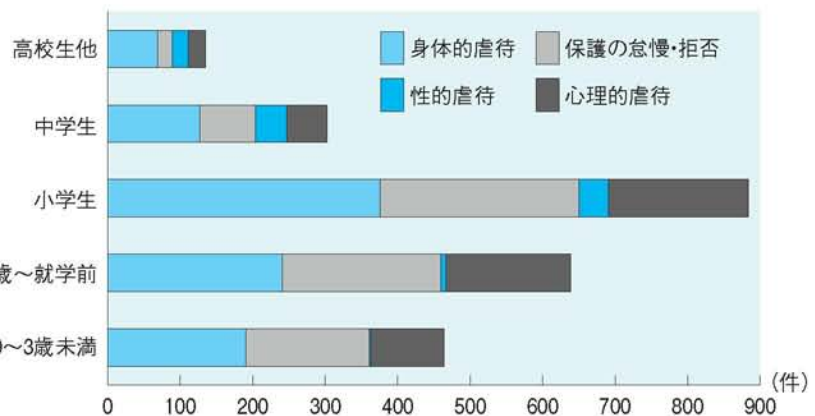
資料：「感染症発生動向調査」県感染症情報センターHP

18 こども

児童相談所の虐待相談受付件数(平成19年度)

単 位	*1 保育所数		*2 保育所入所待機児童数		*3 地域子育て支援拠点数		*4 放課後児童クラブ数	
	施設	順位	人	順位	か所	順位	か所	順位
全 国	22 764		19 550		4 409		17 583	
北海道	831	8	532	10	217	4	820	5
青森県	489	16	34	31	103	13	240	26
岩手県	346	27	75	24	78	24	244	25
宮城県	327	30	1 270	5	68	26	318	18
秋田県	239	40	181	18	58	33	191	34
山形県	232	41	211	16	57	34	181	39
福島県	309	33	178	19	61	32	307	20
茨城県	450	17	284	13	150	8	520	10
栃木県	344	28	76	23	64	28	391	13
群馬県	414	22	31	32	103	13	315	19
埼玉県	841	7	1 216	6	231	3	882	3
千葉県	688	10	960	7	157	6	720	7
東京都	1 653	1	5 479	1	140	10	1 486	1
神奈川県	872	5	2 132	2	153	7	770	6
新潟県	706	9	11	35	143	9	349	16
富山県	321	31	-	-	46	39	176	40
石川県	390	25	-	-	83	21	225	30
福井県	280	36	-	-	46	39	188	35
山梨県	240	38	-	-	51	36	184	37
長野県	615	12	-	-	112	12	355	15
岐阜県	438	20	3	37	89	19	300	21
静岡県	505	14	310	12	243	2	426	12
愛知県	1 181	2	544	9	171	5	841	4
三重県	440	19	43	30	95	17	229	27
滋賀県	240	38	262	15	62	29	219	31
京都府	493	15	145	20	80	23	383	14
大阪府	1 153	3	1 601	4	275	1	969	2
兵庫県	857	6	770	8	77	25	713	9
奈良県	194	47	206	17	42	42	204	33
和歌山県	229	42	7	36	39	44	137	44
鳥取県	200	46	-	-	44	41	123	46
島根県	267	37	73	25	41	43	161	43
岡山県	400	24	65	26	83	21	337	17
広島県	619	11	47	28	89	19	457	11
山口県	317	32	23	34	93	18	300	21
徳島県	223	43	30	33	32	47	121	47
香川県	206	45	-	-	57	34	183	38
愛媛県	335	29	47	28	62	29	172	41
高知県	282	35	55	27	38	45	127	45
福岡県	873	4	379	11	98	16	714	8
佐賀県	216	44	-	-	34	46	172	41
長崎県	438	20	89	22	99	15	228	28
熊本県	585	13	104	21	118	11	291	23
大分県	284	34	1	38	50	37	219	31
宮崎県	405	23	-	-	48	38	185	36
鹿児島県	444	18	268	14	62	29	283	24
沖縄県	353	26	1 808	3	67	27	227	29

資料出所：*1「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)厚生労働省
時点(周期)：平成19年3月1日(毎年) *2 厚生労働省HP
平成20年4月1日(毎年) *3「平成19年度地域子育て支援拠点事業
実施の所数(最終交付決定ベース)厚生労働省
平成19年度(毎年) *4「放課後児童健全育成
事業の実施状況」厚生労働省
平成20年5月1日(毎年)



資料：県こども安全課

保育所入所待機児童数は減少傾向

「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」によると、平成19年3月1日現在の保育所数は841施設、在籍者数77,237人でした。

県子育て支援課によると、平成20年4月1日現在の保育所入所待機児童数は1,216人で、前年(1,217人)とほぼ同数であり、平成15年度以降減少傾向が続いています。

子育て支援拠点数は全国第3位

厚生労働省の資料によると、平成19年度の地域の子育て支援のために国や県から補助を受けて各市町村で設置している子育て支援拠点数は231で、全国第3位でした。

また、昼間保護者が労働等で家庭にいない小学生の放課後の遊び場であり生活の場でもある放課後児童クラブ数は、平成20年5月1日現在882か所で全国第3位でした。

約6割が実母の虐待

県こども安全課によると、平成19年度に児童相談所で受け付けた虐待相談は2,425件と前年度(2,287件)に比べて、約6%増加しました。相談種別にみると、身体的虐待が1,004件で最も多く、次いで保護の怠慢・拒否が760件、心理的虐待が546件、性的虐待が115件です。主な虐待者は実母の1,486件で全体の61.2%を占めています。

※表*1,2の都道府県値については、指定都市及び中核市分を当該市所在都道府県に含みます。

~日本一の子育て県を目指しています~

県と市町村は、中学三年生までの子どもや妊娠中の方がいる家庭に対して、協賛店舗(パパ・ママ応援ショップ)から割引サービスなど特典を提供していただく事業を実施しています。協賛店舗は、平成20年9月17日現在8,037店となり、全国最大規模です。

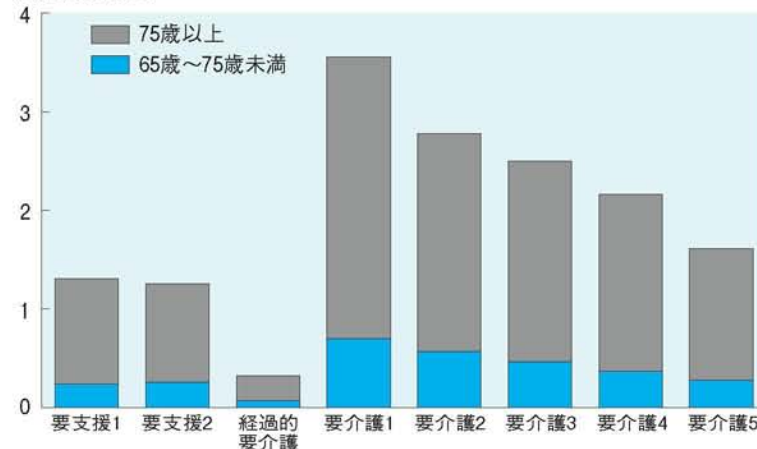


おしえてコバトン

19 高齢者

要介護度別第1号被保険者認定者数(平成18年度現在)

(認定者数・万人)



資料：「介護保険事業状況報告(年報)」県介護保険課HP

介護老人福祉施設数は年々増加

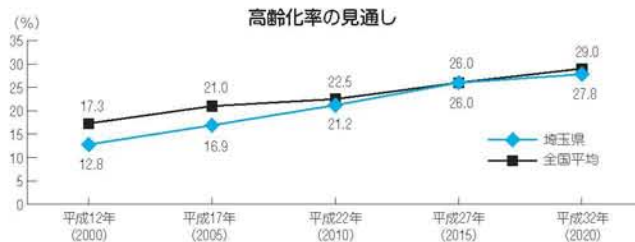
「介護サービス施設・事業所調査」によると、平成18年10月1日現在の介護老人福祉施設数は前年より14か所増加して211か所でした。また、通所介護事業所数も前年より99か所増加して761か所でした。

増加する要介護認定者数

「介護保険事業状況報告(年報)」によると、要介護(要支援)認定者数は、平成18年度末現在163,587人でした。このうち第1号被保険者は155,383人、第2号被保険者は8,204人でした。また、平成18年度累計の居宅介護(介護予防)サービス受給者数は1,153,647人、施設介護サービス受給者数は336,862人でした。

～進む高齢化～

本県の高齢化率(65歳以上の人口の総人口に占める割合)は、平成22年(2010年)に20%を超え、さらに急速に上昇します。平成32年(2020年)には29%になり、全国平均よりも高齢化率が高くなると予想されます。



資料：「県人口の将来推計結果について」県計画調整課



おしえてコバトン

単 位	*1 介護老人福祉施設数		*2 通所介護事業所数		*3 要介護(要支援)認定者数		*4 居宅介護(介護予防)サービス受給者数	
	か所	順位	か所	順位	人	順位	人	順位
全 国	5 716		19 409		4 401 363		30 874 081	
北海道	280	3	742	8	210 596	4	1 300 881	7
青森県	86	29	279	27	62 677	27	468 349	26
岩手県	92	26	273	29	56 813	29	392 391	30
宮城県	103	21	384	19	77 413	19	559 081	16
秋田県	91	27	232	35	56 150	30	363 425	32
山形県	80	31	248	34	50 142	33	356 493	34
福島県	108	20	314	24	76 317	20	531 875	20
茨城県	152	12	420	16	80 726	17	535 519	19
栃木県	98	23	400	17	58 931	28	407 771	29
群馬県	113	19	395	18	67 369	25	477 152	25
埼玉県	211	7	761	7	163 587	8	1 153 647	8
千葉県	202	8	742	8	153 028	9	1 079 117	9
東京都	365	1	929	3	382 479	1	2 791 357	1
神奈川県	243	5	870	5	234 393	3	1 686 702	3
新潟県	143	13	443	13	97 244	12	681 192	13
富山県	65	37	250	33	44 505	36	283 548	39
石川県	61	39	211	39	43 485	37	279 852	41
福井県	52	44	152	46	29 296	45	207 531	45
山梨県	53	43	189	42	29 023	46	207 513	46
長野県	126	15	497	12	88 054	14	643 059	14
岐阜県	93	25	373	21	68 662	24	483 459	24
静岡県	167	10	643	10	116 074	11	814 785	11
愛知県	181	9	990	9	189 600	7	1 342 793	6
三重県	97	24	434	14	73 115	22	491 830	23
滋賀県	57	41	272	30	40 502	40	296 892	38
京都府	120	16	314	24	94 290	13	690 920	12
大阪府	322	2	1 080	1	321 334	2	2 265 317	2
兵庫県	256	4	797	6	201 090	5	1 438 476	4
奈良県	65	37	227	38	49 407	34	358 000	33
和歌山県	69	36	231	37	51 142	32	371 788	31
鳥取県	35	47	131	47	27 080	47	179 760	47
島根県	77	32	202	40	38 916	42	263 788	42
岡山県	116	17	432	15	85 944	15	586 338	15
広島県	156	11	562	11	118 358	10	871 362	10
山口県	85	30	320	23	65 671	26	436 803	27
徳島県	58	40	168	44	42 448	39	299 428	37
香川県	75	33	176	43	42 549	38	303 834	36
愛媛県	90	28	305	26	70 500	23	493 794	22
高知県	50	46	155	45	37 519	43	218 872	44
福岡県	216	6	879	4	192 876	6	1 381 212	5
佐賀県	52	44	200	41	34 710	44	238 222	43
長崎県	103	21	369	22	73 850	21	509 316	21
熊本県	114	18	375	20	80 670	18	550 896	18
大分県	71	35	232	35	55 649	31	426 589	28
宮崎県	75	33	263	32	45 098	35	313 681	35
鹿児島県	138	14	271	31	82 337	16	556 597	17
沖縄県	54	42	277	28	39 744	41	282 874	40

資料出所： *1～2 「介護サービス施設・事業所調査」厚生労働省HP
 *3～4 「介護保健事業状況報告」厚生労働省HP
 時点(周期)： 平成18年10月1日(毎年) *3平成18年度末(毎年) *4平成18年度累計(毎年)

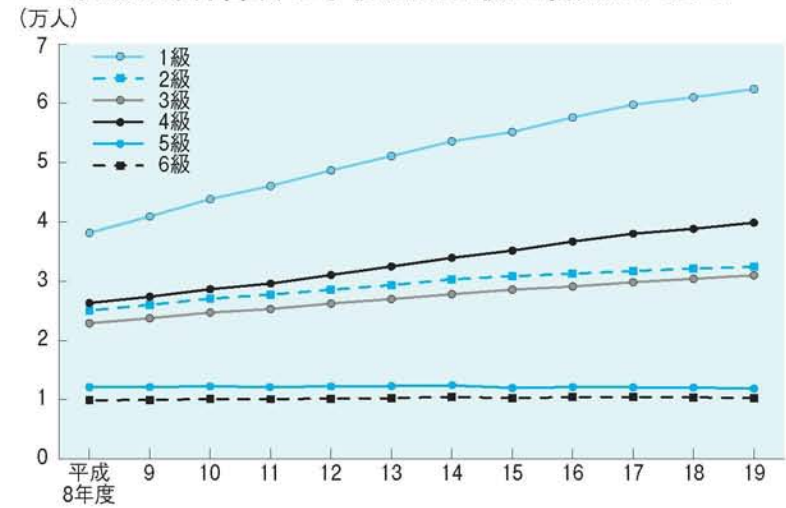
20 障害者

単 位	*1 身体障害者 更生支援施設数		*2 知的障害者 支援施設数		*3 精神障害者 社会復帰施設数		*4 障害者雇用率 (都道府県職員・ 知事部局)	
	か所	順位	か所	順位	か所	順位	%	順位
全 国	2 352		4 682		1697		2.45	
北海道	118 4		268 3		52 7		2.46	11
青森県	38 19		85 19		38 14		2.64	7
岩手県	31 28		65 28		21 32		2.22	26
宮城県	29 32		86 18		30 25		2.44	12
秋田県	24 35		62 30		21 32		2.12	41
山形県	18 44		46 40		8 46		2.12	41
福島県	17 46		66 27		15 42		2.37	16
茨城県	32 24		77 23		33 18		2.13	38
栃木県	38 19		104 13		45 8		2.39	15
群馬県	32 24		82 21		31 22		2.13	38
埼玉県	74 8		157 8		38 14		2.92	5
千葉県	70 10		150 9		39 13		2.40	14
東京都	204 1		333 2		169 2		3.14	3
神奈川県	105 5		233 4		44 9		3.19	1
新潟県	56 13		101 15		59 5		2.17	29
富山県	21 42		53 35		28 26		2.17	29
石川県	24 35		50 38		28 26		2.16	32
福井県	21 42		58 33		17 38		2.32	18
山梨県	23 37		43 41		13 43		2.12	41
長野県	51 15		84 20		40 12		2.14	35
岐阜県	33 23		67 26		26 29		2.12	41
静岡県	56 13		125 11		43 10		2.17	29
愛知県	121 3		214 5		43 10		2.21	27
三重県	43 17		64 29		28 26		2.61	8
滋賀県	32 24		79 22		18 35		2.43	13
京都府	78 7		110 12		32 20		2.85	6
大阪府	185 2		346 1		177 1		3.01	4
兵庫県	69 11		159 7		61 4		2.31	21
奈良県	22 39		52 37		11 44		2.34	17
和歌山県	22 39		54 34		17 38		2.21	27
鳥取県	18 44		34 46		11 44		2.27	23
島根県	22 39		53 35		31 22		2.28	22
岡山県	36 22		76 24		24 30		2.10	46
広島県	71 9		126 10		58 6		2.24	24
山口県	32 24		59 31		34 16		2.24	24
徳島県	23 37		35 45		21 32		2.13	38
香川県	25 34		41 42		16 41		2.15	34
愛媛県	31 28		59 31		18 35		2.14	35
高知県	27 33		40 44		18 35		2.10	46
福岡県	105 5		202 6		63 3		3.17	2
佐賀県	17 46		41 42		8 46		2.32	18
長崎県	37 21		99 16		34 16		2.14	35
熊本県	43 17		103 14		32 20		2.51	10
大分県	45 16		68 25		23 31		2.12	41
宮崎県	31 28		34 46		17 38		2.32	18
鹿児島県	61 12		90 17		33 18		2.16	32
沖縄県	30 31		48 39		31 22		2.55	9

資料出所：*1~3
「社会福祉施設等調査報告」厚生労働省HP
時点(周期)：平成18年10月1日(毎年)

*4「障害者の雇用状況」
厚生労働省HP
平成20年6月1日(毎年)

等級別身体障害者手帳交付台帳登録数(各年度末)



資料：県障害者福祉課

精神障害者社会復帰施設数が減少

「社会福祉施設等調査報告」によると、平成18年10月1日現在の身体障害者更生支援施設数は前年より2か所減少して74か所、知的障害者支援施設数は9か所増加して157か所、精神障害者社会復帰施設数は20か所減少して38か所でした。

身体障害者手帳所持者数は、10年前より4割増

県障害者福祉課の資料によると、平成19年度末現在の身体障害者手帳交付台帳登録(手帳所持者)数は187,822人(視覚障害14,459人、聴覚・平衡機能障害14,448人、音声・言語・そしゃく機能障害2,610人、肢体不自由104,077人、内部障害52,228人)で、平成8年度末より53,387人増加しており、増加率は39.7%です。障害の程度別にみると重度障害者といわれる1,2級が全体の50.5%(1級62,400人、2級32,423人、計94,823人)を占めています。

「障害者の雇用状況」によると、埼玉県職員(知事部局)の障害者の実雇用率は平成20年6月1日現在、前年より0.07ポイント減少して、2.92%で全国第5位でした。

※表*1~3の都道府県値については、指定都市及び中核市分を当該市所在都道府県に含みます。また、全国計には国立を含みます。

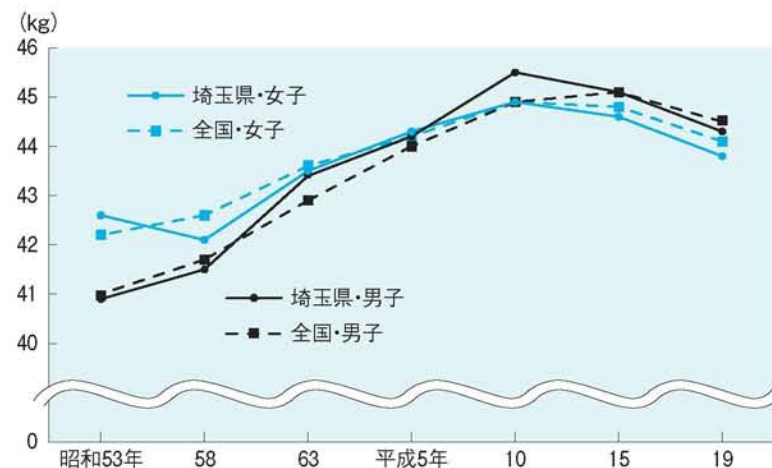


21 学校保健

単 位	*1 肥満傾向児の出現率 (12歳)		*2 痩身傾向児の出現率 (12歳)		*3 むし歯の被患率 (12歳)		*4 アトピー性皮膚炎 の被患率(12歳)	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	11.07		3.18		55.00		2.88	
北海道	15.22	3	3.41	12	69.7	4	1.9	35
青森県	17.76	1	2.56	31	63.3	11	1.0	47
岩手県	14.65	7	2.18	45	52.1	34	2.4	28
宮城県	14.41	9	2.44	34	62.1	13	4.6	5
秋田県	13.04	13	2.27	41	68.4	6	4.5	6
山形県	14.76	5	3.77	5	50.0	40	3.4	13
福島県	14.44	8	2.76	27	67.6	7	2.9	19
茨城県	13.93	10	2.36	38	62.1	13	2.8	22
栃木県	16.03	2	2.22	43	60.7	15	2.5	25
群馬県	12.22	15	2.48	33	54.3	30	2.5	25
埼玉県	10.86	23	3.70	7	48.8	42	2.2	34
千葉県	9.80	35	3.76	6	56.1	24	2.3	31
東京都	9.73	36	3.84	4	48.0	43	3.2	15
神奈川県	10.15	31	3.53	8	46.9	44	2.5	25
新潟県	10.80	24	3.89	3	39.9	47	4.1	7
富山県	9.49	38	2.69	30	52.8	32	4.0	8
石川県	10.41	29	3.38	14	60.4	16	3.5	11
福井県	8.71	43	2.88	23	64.4	10	5.3	1
山梨県	11.70	18	2.26	42	58.7	20	2.9	19
長野県	8.73	42	3.23	20	51.6	36	2.8	22
岐阜県	9.50	37	3.44	11	48.9	41	3.2	15
静岡県	9.88	33	2.87	25	50.7	38	2.9	19
愛知県	9.33	39	3.36	16	46.8	45	4.9	3
三重県	10.47	28	2.40	36	69.2	5	3.3	14
滋賀県	7.92	47	3.24	19	55.9	25	1.6	42
京都府	8.12	46	3.03	21	50.3	39	3.1	17
大阪府	10.32	30	3.01	22	57.0	22	3.7	9
兵庫県	10.63	27	3.91	2	52.4	33	3.5	11
奈良県	9.24	40	4.12	1	55.3	28	1.8	37
和歌山県	10.93	22	3.36	16	53.3	31	1.8	37
鳥取県	8.58	44	3.38	14	59.3	19	5.2	2
島根県	8.56	45	2.52	32	60.1	18	4.7	4
岡山県	10.69	26	3.50	9	51.9	35	2.3	31
広島県	11.97	16	2.30	40	43.8	46	3.6	10
山口県	10.04	32	2.33	39	55.5	26	1.8	37
徳島県	14.76	5	2.81	26	62.6	12	3.1	17
香川県	12.34	14	2.41	35	51.6	36	2.8	22
愛媛県	11.76	17	2.76	27	55.2	29	1.8	37
高知県	15.14	4	2.88	23	60.3	17	2.4	28
福岡県	10.74	25	3.49	10	55.4	27	1.9	35
佐賀県	11.43	20	1.99	46	58.7	20	2.3	31
長崎県	8.88	41	2.74	29	56.5	23	2.4	28
熊本県	9.86	34	3.30	18	65.0	8	1.8	37
大分県	11.52	19	3.39	13	72.5	2	1.2	44
宮崎県	13.86	11	1.42	47	64.8	9	1.2	44
鹿児島県	11.24	21	2.38	37	71.0	3	1.2	44
沖縄県	13.07	12	2.20	44	78.4	1	1.4	43

資料出所： *1~4
 「学校保健統計調査報告書」文部科学省
 時点(周期)： 平成19年度(毎年)

平均体重の推移(12歳)



資料：「学校保健統計調査報告書」文部科学省

肥満傾向児の出現率、7歳を除く各歳で全国値を下回る

「学校保健統計調査報告書」によると、平成19年度の肥満傾向児の出現率(12歳)は10.86%で、全国平均(11.07%)を下回りました。調査対象の5歳から17歳の出現率を全国平均と比較すると、7歳を除く各年齢で下回り、最も高かったのは、15歳(11.28%)でした。また、痩身傾向児の出現率(12歳)は3.70%で、全国平均(3.18%)を上回りました。全国平均と比較すると、7~12歳、14歳、15歳で上回り、最も高かったのは、11歳(3.83%)でした。

12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数1.4本

むし歯の被患率(12歳)は48.8%で、全国平均(55.0%)と比較すると、全ての年齢で全国を下回りました。12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数は1.4本でした。アトピー性皮膚炎の被患率(12歳)は2.2%で、全国平均(2.88%)を下回り、5歳から9歳までは、3%台、10歳から14歳までは2%台、15歳から17歳までは1%台となり、年齢が高くなるにつれ出現率は低くなりました。

肥満傾向児・痩身傾向児

性別、年齢別、身長別標準体重から求めた肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児という。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100$$

~勉強のしすぎ?!~

「平成19年度埼玉県学校保健統計調査」によると、裸眼視力1.0未満の者の割合は、幼稚園で13.7%、小学校で28.6%、中学校で50.8%、高等学校で64.1%と年齢とともに割合が大きくなり、高等学校では33.8%が裸眼視力0.3未満でした。



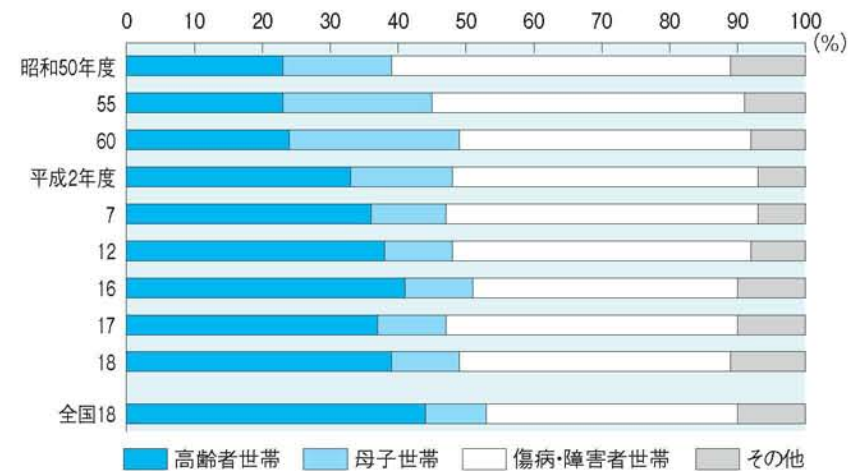
おしえてコバトン

22 生活保護

単 位	*1 被保護実世帯数 (月平均)		*2 被保護実人員 (月平均)		*3 保護率 (人口千対)		*4 保護開始世帯数 (月平均)	
	世帯	順位	人	順位	%	順位	世帯	順位
全 国	1 075 820		1 513 892		11.8		16 886	
北海道	91 250	3	135 448	3	24.2	2	1 030	4
青森県	17 930	13	24 154	13	17.0	6	168	18
岩手県	7 848	34	11 120	34	8.1	26	87	35
宮城県	13 376	16	19 344	17	8.2	25	208	12
秋田県	9 172	31	12 606	31	11.1	18	88	34
山形県	4 036	42	5 131	42	4.2	42	52	41
福島県	10 854	25	15 013	26	7.2	30	128	25
茨城県	11 856	23	16 188	20	5.4	38	167	19
栃木県	9 603	28	13 344	28	6.6	33	151	20
群馬県	6 651	35	8 626	36	4.3	41	94	33
埼玉県	36 223	7	52 856	7	7.5	29	634	9
千葉県	34 122	8	49 111	9	8.1	26	685	6
東京都	148 146	2	196 991	2	15.6	9	2 616	2
神奈川県	74 586	4	104 609	4	11.8	14	1 543	3
新潟県	10 061	27	13 840	27	5.7	36	125	26
富山県	2 179	46	2 516	46	2.3	47	23	47
石川県	4 294	41	5 241	41	4.5	39	49	43
福井県	1 780	47	2 209	47	2.7	46	26	46
山梨県	2 781	45	3 488	45	4.0	43	36	45
長野県	5 678	37	7 188	38	3.3	44	86	36
岐阜県	5 327	38	6 746	39	3.2	45	112	30
静岡県	12 617	18	16 749	18	4.4	40	202	14
愛知県	32 835	10	43 728	10	6.0	34	656	8
三重県	9 423	30	13 093	29	7.0	32	120	27
滋賀県	5 267	39	7 888	37	5.7	36	67	39
京都府	33 308	9	50 489	8	19.1	4	502	10
大阪府	155 044	1	221 291	1	25.1	1	3 342	1
兵庫県	54 973	6	80 446	6	14.4	12	668	7
奈良県	10 552	26	15 653	24	11.1	18	118	28
和歌山県	8 873	32	11 719	33	11.4	16	111	31
鳥取県	3 472	43	4 793	43	7.9	28	52	41
島根県	3 272	44	4 297	44	5.8	35	44	44
岡山県	13 240	17	19 456	16	10.0	22	193	16
広島県	23 241	11	33 669	11	11.7	15	352	11
山口県	11 171	24	15 364	25	10.4	21	115	29
徳島県	8 451	33	11 726	32	14.6	11	79	37
香川県	6 445	36	9 480	35	9.4	23	76	38
愛媛県	12 220	20	15 818	23	10.8	20	139	22
高知県	12 256	19	16 684	19	21.1	3	136	23
福岡県	64 206	5	93 425	5	18.5	5	792	5
佐賀県	4 541	40	6 190	40	7.2	30	53	40
長崎県	15 979	14	23 200	14	15.8	8	176	17
熊本県	12 128	21	16 070	21	8.8	24	146	21
大分県	11 900	22	16 029	22	13.3	13	135	24
宮崎県	9 574	29	12 843	30	11.2	17	107	32
鹿児島県	18 233	12	25 775	12	14.8	10	195	15
沖縄県	14 847	15	22 250	15	16.3	7	203	13

資料出所：*1~*4
 「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」厚生労働省
 時点(周期)：平成18年度月平均(毎年)

世帯類型別被保護世帯構成比(各年度月平均)



資料：「埼玉県の生活保護」県社会福祉課

被保護世帯が平成5年から増加傾向

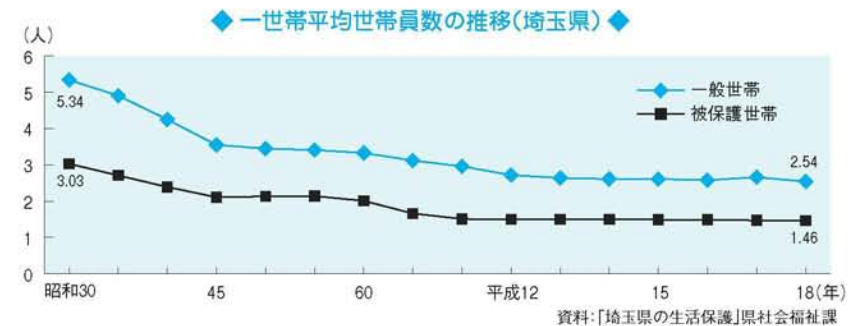
「社会福祉行政業務報告(福祉行政報告例)」によると、平成18年度の被保護実世帯数(月平均)は前年度よりも1,627世帯増加し、36,223世帯でした。また、被保護実人員(月平均)は、1,831人増えて52,856人でした。

「埼玉県の生活保護」によると、平成5年度以降、被保護世帯、人員ともに増加の傾向にあります。人口千人当たりの保護率は平成18年度においては全国平均(11.8%)よりも低いものの前年度より0.3ポイント増加し、7.5%でした。保護開始世帯数(月平均)は、前年度よりも8世帯減少し、634世帯でした。

全国に比べ高い母子世帯割合

被保護世帯(保護停止中を除く)を世帯類型別にみると、全国に比べ母子世帯の割合が高く(埼玉県10.0%、全国8.6%)、高齢者世帯の割合が低く(埼玉県38.6%、全国44.1%)なっています。近年、全国的に高齢者世帯の割合が増加傾向にあります。

保護率 被保護実人員(月平均)÷平成18年10月1日現在推計人口(総務省統計局)×1,000

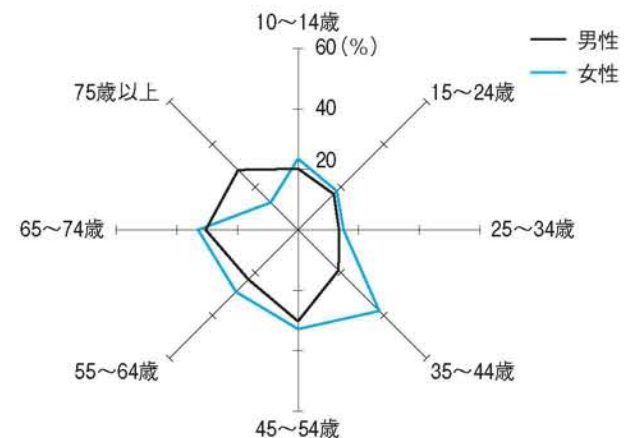


資料：「埼玉県の生活保護」県社会福祉課

23 たすけあい

年齢階級別ボランティア行動者率(平成18年)

単 位	*1 自主防犯ボランティア団体数		*2 特定非営利活動促進法に基づく認証法人数		*3 献血者数		*4 骨髄提供希望者登録者数	
	団体	順位	人	順位	人	順位	人	順位
全 国	37 774		35 659		4 939 550		306 397	
北海道	1 444	8	1 453	4	276 801	4	17 144	2
青森県	384	32	246	39	58 349	26	2 283	38
岩手県	352	34	313	31	49 466	32	2 877	28
宮城県	521	24	490	16	88 024	16	7 843	14
秋田県	348	35	191	46	50 037	31	2 718	32
山形県	461	28	314	30	36 690	40	3 325	24
福島県	378	33	469	20	88 071	15	10 517	9
茨城県	849	11	448	22	96 667	13	6 165	17
栃木県	942	9	406	25	75 867	21	3 762	22
群馬県	687	17	590	13	83 092	17	2 713	33
埼玉県	4 390	1	1 229	7	244 058	6	10 462	10
千葉県	1 761	6	1 360	5	222 865	7	9 900	11
東京都	3 526	2	5 999	1	550 489	1	45 986	1
神奈川県	2 162	4	2 173	3	286 353	3	15 268	4
新潟県	801	12	475	19	94 245	14	9 108	12
富山県	557	22	235	40	41 757	37	3 042	26
石川県	492	25	251	38	48 532	33	4 087	19
福井県	439	29	200	44	33 071	44	2 167	40
山梨県	234	41	260	35	35 002	41	2 110	42
長野県	677	18	732	12	77 878	20	3 453	23
岐阜県	655	19	513	15	75 366	22	3 777	21
静岡県	716	15	824	11	139 031	10	7 411	15
愛知県	1 905	5	1 156	9	272 383	5	17 053	3
三重県	345	36	483	17	58 468	25	3 877	20
滋賀県	191	45	410	24	45 255	35	2 200	39
京都府	575	21	868	10	103 600	12	11 608	7
大阪府	1 466	7	2 475	2	375 947	2	15 069	5
兵庫県	2 319	3	1 316	6	189 712	8	11 055	8
奈良県	708	16	282	33	52 136	30	2 094	43
和歌山県	177	47	286	32	41 108	39	2 133	41
鳥取県	193	43	159	47	25 734	47	1 769	45
島根県	329	37	196	45	27 048	46	2 561	36
岡山県	720	14	460	21	81 201	18	5 973	18
広島県	788	13	550	14	120 094	11	6 461	16
山口県	414	31	319	29	62 010	24	2 841	29
徳島県	243	40	225	41	28 455	45	1 415	47
香川県	219	42	202	43	41 393	38	1 709	46
愛媛県	467	27	270	34	56 683	28	2 801	30
高知県	192	44	224	42	35 002	41	1 813	44
福岡県	921	10	1 193	8	185 947	9	12 411	6
佐賀県	190	46	260	35	34 325	43	2 376	37
長崎県	416	30	372	27	57 674	27	2 891	27
熊本県	491	26	441	23	80 658	19	2 599	35
大分県	298	38	405	26	46 558	34	2 734	31
宮崎県	285	39	256	37	43 476	36	2 654	34
鹿児島県	613	20	476	18	69 149	23	3 080	25
沖縄県	533	23	341	28	53 823	29	9 102	13



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局

全国最多 自主防犯ボランティア団体数

警察庁の資料によると、平成19年12月31日現在の自主防犯ボランティア団体数は4,390団体で、前年同期比617団体増加し、全国第1位でした。自主防犯ボランティア団体は、自治会やPTAなどを主体として、自主的に防犯活動を行っている団体で、本県では「わがまち防犯隊」の愛称で呼んでいます。

内閣府によると、特定非営利活動促進法が定める要件を満たして法人格を取得したNPO法人数は、平成20年9月30日現在、1,229で全国第7位でした。

献血の年代別割合は30代がトップ

「血液事業の現状」によると、平成19年の埼玉県の献血者数は、244,058人でした。このうち成分献血者数は79,702人、400ml献血者数は116,656人、200ml献血者数は47,700人でした。また、年代別の割合を見ると30代が27.1%で最も多く、次いで20代が21.2%となっていますが、60代でも6.1%(14,792人)が献血をしています。

(財)骨髄移植推進財団によると、埼玉県の骨髄提供希望者(ドナー)登録者数は、平成20年3月末現在、10,462人でした。また、全国のドナー登録者数は、平成4年1月のドナー登録受付開始から平成20年1月15日までの16年間で、30万人になりました。また、平成20年1月23日には、非血縁者間骨髄移植数が9,000例を超えました。

※表*2の全国計は、内閣府の認証数を含みます。

～「県政出前講座」のダントツ人気は？～

県職員が地域で行われる集会や学校の授業などに出向き、県政について分かりやすく説明する「県政出前講座」。平成19年度の利用件数は1,283件、利用延べ人数87,976人で、約80人に1人の県民の方が利用した事になります。人気講座第1位は、ダントツで「防犯のまちづくり(地域ぐるみの防犯)」でした。



資料出所：*1 警察庁HP *2 内閣府NPOHP *3 「血液事業の現状」日本赤十字社HP *4 (財)骨髄移植推進財団
 時点(周期)：平成19年12月31日(毎年) 平成20年9月30日(毎年) 平成19年(毎年) 平成20年3月末(毎年)